



多くの人でにぎわった那珂川あゆ街道まつり

食の回廊プロジェクト

質問（高野礼子議員）市独自の食の回廊づくりについてお伺いいたします。

答弁（市長）現在、栃木県においては食の回廊づくり事業を展開しており、県内九街道の一つとして、那珂川と国道二九四号とで結ばれている大田原市、那須町において那珂川あゆ街道推進協議会を設置し、日本一のアユを初めとして地域農産物、歴史等、地域資源を生かす事業を推進しているところであります。

市内においては、ネギ、アスパラ、ナシ、ブルーベリーなどの園芸振興作物があり、これらの直売所を拠点として、市内の名所旧跡や観光スポットを訪れる来訪者に知の旅、いやしの旅、食の旅というような観点で楽しんでいただき、リピーターとなつてもらえるような取り組みを支援できればと考えているところであります。

が、農業者みずからが生産するだけでなく、来訪者と交流し、販売するという姿勢も求められることとなります。

最近、湯津上地区においては、ナシ生産農家が自発的に湯津上梨街道という看板を設置して消費者を誘導し、系統出荷できないナシも含め安価で販売し、訪れた人々と交流しながら地域活性化を目指そうとしており、市に対しても一部支援を求めてきております。市としては、行政主導よりも、このような地域の主体的な取り組みに対しては適切にして応分の支援をしまいたいと考え、今回補助要綱を定めたところであります。



黒羽統合中学校について

質問（小西久美子議員）来春の開校に向けた準備のうち、黒羽統合中学校の教育方針並びに校歌制作について、どのように進められているのかお伺いいたします。

答弁（教育長）黒羽統合中学校準備委員会学校経営部会において、川西、黒羽、須賀川、両郷の四中学校の校長が中心メンバーとなって検討を行っており、年内には教育目標を含めた教育課程計画をすべて終了する予定であります。特に教育目標の検

校の教育目標としてまとめられるものと思えます。

答弁（市長）校歌の制作につきましては、現在、幅広い活動を展開している「さだまさし」さんに作詞作曲を依頼し、内話をいただいております。さだ氏の叙情的で文学的な歌詞の世界は独自のものと定評があり、小学校、高等学校、大学の校歌の作詞作曲の実績も持っております。校歌は年内もしくは一月中には完成させ、その後、各校で歌の練習を行い、開校式においてお披露目をしたいたいと考えております。



建設の進む黒羽統合中学校

討に当たっては、黒羽統合中学校建設整備方針をもとにして、統合中学校の基本的な学校像や学校づくりの視点等について検討を行うとともに、四中学校の経営方針の文言を準備し、その精神を集約して統合中学校の経営の基本的な考え方に生かすべく検討を行っております。具体的には、教育基本法の教育目標を踏まえて、四中学校の教育目標を、知育、徳育、体育の観点から目指す学校の具体像と生徒像、教師像を探り、統合中学